

令和3年度 森林環境譲与税に関する決算状況

事業名	事業内容・実績など	事業費 (円)
森林GISシステム保守及びデータ更新業務	森林整備関連業務を迅速に行えるよう、森林GISシステムの保守業務を委託。	275,000
和歌山市しあわせたく3未来ギフト事業	第3子以降の新生児を対象に、木のおもちゃを配る。第3子以降の出産に対し、奨励及び次世代の子供の増加に寄与するとともに、木製品の利用普及や、木育を目的とする。	3,580,200
計		3,855,200
和歌山市森林環境譲与税基金積立	本市における森林の間伐、林業の担い手となる人材の育成及び確保、木材利用の促進及び普及啓発その他の森林の整備及びその促進に要する経費の財源に充てる。	35,096,000

森林環境譲与税活用の効果

「森林GISシステム保守業務」
 森林所有者情報の把握につながった。
 「和歌山市しあわせたく3未来ギフト」
 令和3年度に本事業に対する351件の申請があり、各家庭における木製品の利用普及・木育の推進に寄与できた。